

平成23年度決算のあらまし

1. 概要

平成23年度においては、南海・東南海地震に備えた施設の耐震化や老朽化施設の更新等の事業を実施しました。

2. 業務量

区分	平成23年度	平成22年度	対前年度比率	
			増減	比率
給水人口(人)	140,732	142,028	△ 1,296	-0.90%
給水栓数(栓)	62,119	62,152	△ 33	-0.10%
年間配水量(m ³)	19,051,944	19,196,918	△ 144,974	-0.80%
1日平均配水量(m ³)	52,054	52,594	△ 540	-1.00%
1日最大配水量(m ³)	64,411	63,159	1,252	2.00%
年間有収水量(m ³)	15,517,984	15,806,250	△ 288,266	-1.80%
有収率(%)	81.45	82.34	△ 0.89	-1.10%
職員数(人)	73	76	△ 3	-3.90%

3. 財政の状況

財政の状況は、給水収益が47億3,548万円と前年度に比べ2.7%減少したものの、支出では、支払利息の減及び県営水道受水費の単価改定等により、9,936万円の純利益を生じました。なお、この純利益の内、650万円を減債積立金(借入金返済のための積立)に積立てることとしています。

区分	平成23年度	平成22年度	【税抜:千円】 対前年度比率	
			増減	比率
収益的収入	5,711,678	5,847,605	△ 135,927	-2.30%
収益的支出	5,612,315	5,742,365	△ 130,050	-2.30%
純利益	99,363	105,240	△ 5,877	-5.60%
留保資金残高 ^{注)}	3,146,487	3,200,988	△ 54,501	-1.70%
地方債現在高	38,190,441	39,211,188	△ 1,020,747	-2.60%
他会計からの繰入金	745,217	756,253	△ 11,036	-1.50%
注) 留保資金残高: 流動資産－流動負債				

4. 工事の状況

工事の状況は、宇原浄水場汚泥処理設備(機械・電気)工事、生子浄水場改修補強工事などを実施したほか、老朽管更新事業に伴う水道管布設替工事、公共下水道事業に伴う

水道管移設工事、また災害復旧事業として、昨年9月発生の台風15号により被災した一宮調整池などの復旧工事に着手しております。

区 分	平成23年度	平成22年度	【税込：千円】	
			対前年度比率	
			増 減	比 率
拡張工事費	0	0	0	--
建設改良費	2,346,401	2,192,643	153,758	7.00%

5. 損益計算書

当企業団の経営成績を表す計算書

区 分	平成23年度	平成22年度	【税抜：千円】	
			対前年度比率	
			増 減	比 率
営業収益	4,853,744	4,994,128	△ 140,384	-2.80%
うち、給水収益	4,735,476	4,869,314	△ 133,838	-2.70%
営業外収益	857,840	852,966	4,874	0.60%
特別利益	94	511	△ 417	-81.60%
水道事業収益	5,711,678	5,847,605	△ 135,927	-2.30%
営業費用	4,708,415	4,811,348	△ 102,933	-2.10%
営業外費用	902,459	929,259	△ 26,800	-2.90%
特別損失	1,441	1,758	△ 317	-18.00%
水道事業費用	5,612,315	5,742,365	△ 130,050	-2.30%
純利益	99,363	105,240	△ 5,877	-5.60%

6. 貸借対照表

当企業団の資産の状況や財務の状態を表す計算書

区分	平成23年度	平成22年度	【税抜：百万円】	
			対前年度比率	
			増 減	比 率
固定資産	97,407	97,488	△ 81	-0.10%
流動資産など	3,848	4,099	△ 251	-6.10%
資産	101,254	101,587	△ 333	-0.30%
自己資本金	25,948	25,760	188	0.70%
剰余金	36,373	35,677	696	2.00%
負債	747	945	△ 198	-21.00%
借入額	38,186	39,206	△ 1,020	-2.60%
総資本	101,254	101,587	△ 333	-0.30%

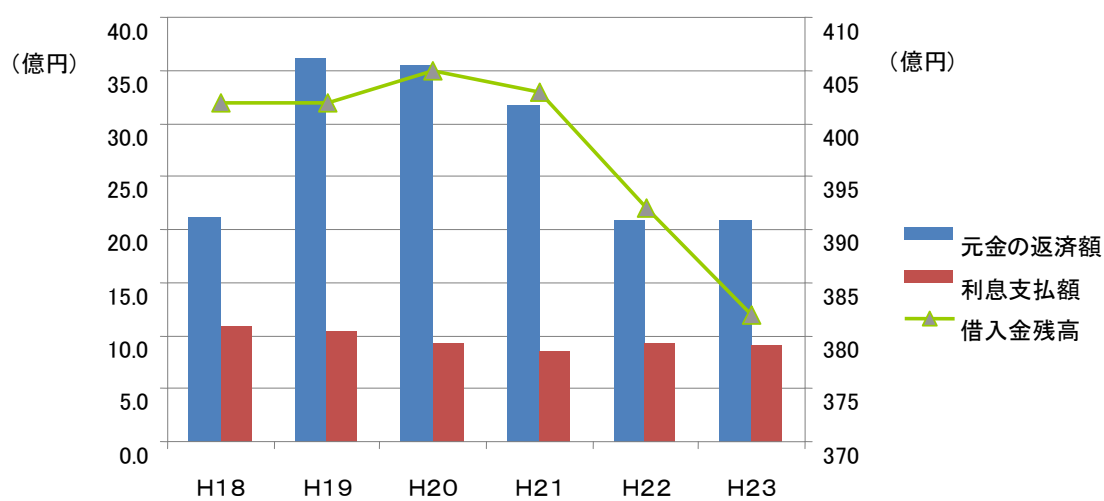
7. 資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により資金不足比率について、監査委員の審査に付し、その意見を付けて企業団議会8月定例会へ報告しましたので公表します。

会 計	平成23年度資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%

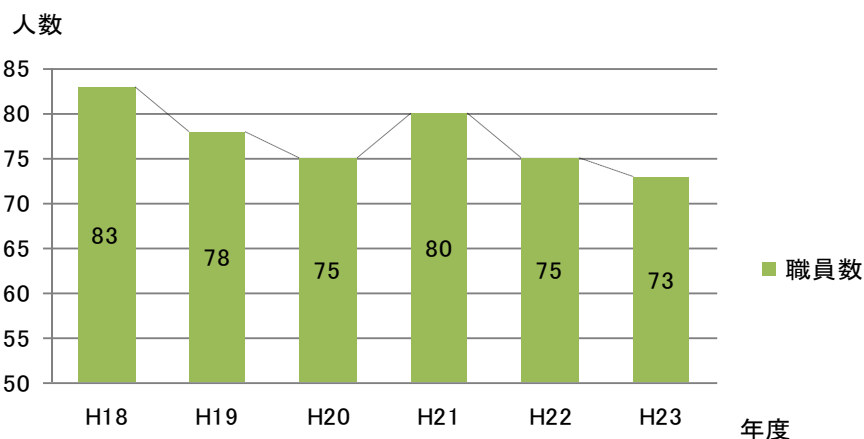
注) 資金不足額がない場合は「—」と表記しています。

8. 借入金の返済状況



注) H19からH21までは補償金免除繰上償還に伴う借換債発行分の返済額を含む。

9. 職員数の状況



注) H21以前は各市決算数値の合計値